

# 布施駅前調節池

近鉄布施駅前周辺は高度に市街化されており、また低地帯であるため、大雨の度に浸水被害を被っている地域です。そこで、布施駅の北側地区において市街地再開発事業、都市計画駐車場事業による駅前整備事業とあわせて、調節池事業が進められました。これは、全国でも珍しい地下駐車場と調節池の共同事業として行われたものです。この調節池の完成により、約12,000m<sup>3</sup>(25mプールの約45倍に相当)の雨水が貯留でき、東大阪市西部地域(長堂、長栄寺、高井田、荒川、永和の一部)約50haの浸水被害を軽減しています。



航空写真



布施駅前調節池 集水区域図

場所	東大阪市長堂1丁目地内(布施駅北口交通広場地下4階部分)
貯留方式	地下貯留方式
貯留量	12,000m <sup>3</sup>
完成年	平成7年

凡例	
■	布施駅前調節池
■	集水区域